

**【3月8日 国際女性デーより新制度開始】  
生理休暇有給化・HPV 助成を含む包括支援を発表  
「無理を前提としない働き方」の実現へ  
「バン B さんの BanBanSei 活応援バッグ」始動**

イベントの企画・運営・制作を手がけるバンセイ株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：上田浩太郎）は、2026年3月8日（日）の国際女性デーより、「無理を前提としない働き方」を実現する新制度「バン B さんの BanBanSei 活応援バッグ」を開始いたします。本取り組みは、不調が起きてから対処するのではなく「予防」の視点から従業員の健康とキャリア継続を支える制度設計です。

生理休暇の有給化や HPV ワクチン接種費用助成をはじめ、既存の育児・介護制度を含めた支援策を一体的に再整理し、全従業員が利用できる制度として、誰もが安心して長く働ける組織づくりを推進します。※バン B さんとは当社公式キャラクターです。



### イベント業界ならではの特性と健康課題

バンセイ株式会社では、イベント制作・設営・運営において限られた時間の中で即時判断や高い安全性が求められる現場業務が多く、従業員が体調不良でも業務を優先せざるを得ない状況が常態化していました。

特に男性比率の高い職場特性から、生理や PMS など外から見えにくい女性特有の不調への理解が十分に浸透せず、健康管理が個人任せになりやすいという課題がありました。実際に社内では「生理について職場で言い出しにくい」「体調が優れない日でも休みにくい」といった女性社員の声が上がリ、既存の生理休暇も無給かつ申請しづらいことから、十分に活用されていない実態がありました。

こうした課題を受け、2026年1月に男性管理職・中堅社員を対象とした生理痛疑似体験ワークショップを実施。体調不良が判断力や集中力、安全確認に影響することを全参加者が実感し、不調の我慢は現場リスクに直結する組織課題であるとの認識が共有されました。これを制度改革の出発点となりました。



女性社員の声を集める「女性促進会議」

<制度決定までのプロセス>

- ①女性活躍推進会議で、女性社員から現場課題や制度の使いにくさに関する声が共有
- ②女性社員ヒアリングおよび従来制度の利用実態を調査
- ③男性管理職・中堅社員を対象に生理痛疑似体験ワークショップを実施
- ④結果を組織課題として整理
- ⑤社内意見を踏まえ制度内容を修正
- ⑥経営会議の承認を経て、新制度創設と既存制度の再設計を決定



「生理痛疑似体験ワークショップ」の様子

## 「バン B さんの BanBanSei 活応援バッグ」概要

本制度は、「無理を前提としない働き方」を目指しており、「予防」「理解」「活用」の3つの視点から設計した包括的な両立支援制度です。

今回、新たな支援制度の創設と、既存制度の再整理・見える化を同時に実施しました。

### 【1】新制度

#### ① 生理休暇の有給化

既存の生理休暇制度を無給から有給へと改定しました。

制度が存在していても取得しづらいという実態を踏まえ、安心して利用できる環境へと転換します。

生理痛疑似体験を通じ、「痛みを抱えたまま働くことを前提とすべきではない」という認識が共有されました。この認識の変化を受け、制度を形式的に整備するだけでなく、実際に利用される仕組みへと見直しました。

#### ② HPV ワクチン接種費用の一部助成

社内で健康課題への関心が高まる中、子宮頸がんは決して遠い問題ではなく、身近に起こり得る健康リスクであることを改めて認識しました。

発症後の対応にとどまらず、予防医療の観点から会社として支援する必要があると判断し、HPV ワクチン接種費用の一部補助を開始します。

### 【2】既存制度の再整理

これまで個別に存在していた育児・介護などの両立支援制度を一体的に整理し、制度内容を分かりやすく可視化。

制度を知らない・使い方が分からないといった理由で活用されない状況を改善し、必要な支援にすぐアクセスできる環境を整備します。

#### ■ 育児支援

- ・産前産後休暇
- ・育児休業
- ・配偶者出産時の特別休暇（有給2日）
- ・所定外労働・時間外労働・深夜業の制限／免除（育児のため）

#### ■ 介護支援

- ・介護休業（対象家族1人につき通算93日まで）
- ・所定外労働・時間外労働・深夜業の制限／免除（介護のため）
- ・介護短時間勤務制度（利用開始から3年以内に2回まで）

※産前産後休暇を除き、すべて男性社員も取得・利用可能

### 【3】制度パッケージ化とネーミングの目的

本制度は、新制度と既存制度を一体化して提示することで、制度を探さず利用できる環境を整え、心理的ハードルを下げることを目的としています。ライフステージに応じた支援を連続的に受けられる仕組みを構築し、制度を「規定」ではなく「いつでも使える選択肢」として浸透させます。

また、本制度は、広報部所属の公式キャラクター「バン B さん」を象徴としたネーミングを採用し、堅い制度説明では届きにくいことや、生理や体調といったデリケートな話題を従業員が言い出しやすくするため、キャラクターを介して制度利用を呼び掛ける設計としました。生理休暇の有給化や HPV ワクチン接種費用助成、育児・介護制度などの各施策を一体的に発信し、「無理をしない」「予防する」といったメッセージを、身近で親しみやすいキャラクターを通

じて届けることで、従来の制度周知と差別化を図ります。

制度の存在を周知するだけでなく、身近な存在であるキャラクターを介して制度への心理的距離を縮め、理解促進と活用定着を図る仕組みとしています。

## 今後の展望

今後は、本制度の運用を通じて着実な定着を図るとともに、社員一人ひとりが無理を前提としない働き方を実現できるよう、社内説明会や管理職向け研修の実施、相談窓口の明確化など具体的な施策を通じて、ライフステージや健康状態に関わらず安心して働き続けられる仕組みづくりを強化してまいります。制度認知率については年 2 回の調査を実施し、2026 年度中に認知率 100%を目指します。また、制度が実際に活用される状態を重視し、2027 年度以降は制度利用率 80%以上の維持を目標とします。

あわせて、健康課題への理解促進を目的とした研修や情報発信、相談体制の整備を継続的に行い、制度の改善と活用促進を進めてまいります。社員の声を踏まえた改善策を反映しながら制度の活用促進を進め、誰もが安心して能力を発揮できる持続可能な働き方の実現を目指します。

### <社長コメント>

私たちは、会社の持続的な成長と社会からの信頼は、社員一人ひとりの健康によって支えられていると考えております。特に女性特有の健康課題は、個人の問題ではなく組織として向き合うべき経営課題です。体調不良を抱えながら働く社員の姿や、治療と仕事の両立に悩む声など、現場で起きている現実に向き合う中で、私は「個々の配慮ではなく制度として整える必要がある」と判断し、経営判断として制度化に踏み切りました。私自身も生理痛の疑似体験を行い、体調不良が判断力や集中力に与える影響、そして現場で起こり得るリスクを実感しました。イベント業界は、人の判断力や集中力が安全を左右します。だからこそ健康は福利厚生ではなく、経営を支える重要な基盤であり、制度として整えることで全社員が安心して働ける環境をつくる必要があります。

これからも私たちは、健康を守り、健康によって成長する会社であり続けます。(代表取締役社長 上田浩太郎)

### ■バンセイ株式会社について

「革信-BELIEVE IN FUTURE-」を企業理念に掲げ、イベントの企画・運営・制作を手がけています。国内のスポーツ大会を中心に、イベントのトータルプロデュースを手がけているほか、自社でシミュレーションゴルフの店舗「Bunny's Golf」を開設。サービスを提供するだけでなく、「日本のイベント業界を盛り上げたい」という思いのもと、積極的な事業展開を行っています。

また、バンセイでは、公式キャラクター兼、広報部所属の「バン B くん」が活躍しています。ゆるい見た目と、愛嬌のある口癖がトレードマーク。イベント現場にも現れ、社員の様子や取り組みなど、日々 SNS で発信。誰よりも社内を知る広報として奮闘中です。

公式Instagram : [https://www.instagram.com/bansei\\_gp/](https://www.instagram.com/bansei_gp/)



会社名 : バンセイ株式会社

所在地 : 東京都豊島区南大塚 2-32-9

代表者 : 上田浩太郎

設立 : 1973 年 10 月 1 日 (グループ設立 1943 年 10 月 1 日)

事業内容 : イベント企画・運営・制作、装飾・ディスプレイ設計施工 他

企業 HP : <https://www.bansei-gp.com/>

### 本件に関するお問い合わせ

バンセイ株式会社 広報事務局 担当：菅頭 (携帯：080-3519-8320)

TEL : 03-5395-2210 FAX : 03-5395-5251 / Mail : [media@bansei-tokyo.co.jp](mailto:media@bansei-tokyo.co.jp)